

◆2022年3月の新刊

日本キリスト教団出版局

現在のコロナ危機を、初代教会時代の危機に重ねて御言葉に聴く

ペトロの手紙を読もう

危機の時代の「生ける望み」

い か わ ま さ る
井ノ川 勝 著

1956年、群馬県生まれ。青山学院大学、東京神学大学卒業後、日本基督教団山田教会を経て、現在、日本基督教団金沢教会牧師。

初代教会の迫害の危機に対して「生ける望み」を語るペトロの手紙一、そして異なる信仰の危機に対して再臨・復活の希望を語るペトロの手紙二。これらの書簡を、現在のコロナ禍という危機と重ねて読み解き、希望の在り処を探る。現代に生きる者を励ます黙想16編。

四六判・並製・208頁・定価2,420円（本体2,200円＋税）

ISBN978-4-8184-1105-0 C0016

目次

はじめに

序 「ペトロの手紙」への招き

ペトロの手紙一

- 1 離散して仮住まいをしているあなたへ（ペトロ一・1）
- 2 生ける望みに生きよ（ペトロ一・3-4）
- 3 キリストを見たことがないのに愛し（ペトロ一・8）
- 4 しかし、主の言葉はとこしえに立つ（ペトロ一・24-25）
- 5 キリストは味わい深い（ペトロ二・2-4）

- 6 生きた石として用いられ（ペトロ二・4-5）
- 7 美しく生きる（ペトロ二・12）
- 8 生きた模範に倣って歩もう（ペトロ二・21）
- 9 死んだ人にも福音が伝えられ（ペトロ三・18-19）
- 10 キリスト者の名で呼ばれることを恥とせず（ペトロ四・14）
- 11 謙遜を身に着けよう（ペトロ五・6-7）
- 12 この恵みにしっかり立ちなさい（ペトロ五・8-9）

ペトロの手紙二

- 13 堅固な足場を失うな（ペトロ二・1、3・17）

- 14 キリストの道を共に歩もう
（ペトロ二・10-11）
- 15 御言葉をともし火として歩もう
（ペトロ二・19）
- 16 神の国を待ちつつ早めつつ
（ペトロ三・8-9）

あとがき

ペトロの手紙を読もう

危機の時代の「生ける望み」

井ノ川 勝

INOKAWA, Masaru



日本キリスト教団出版局

2022年
3月15日
刊行予定



光は闇のなかに

小島誠志✧文 森本二太郎✧写真

光は闇のなかに



小島誠志 文
森本二太郎 写真

教文館

御言葉の真実と神の創造の御業が響き合う 深い慰めの世界

好評であった『夜も昼のように』に続く第二弾! ギフトブックにも最適!

「なぜこうなったのか、と人間は問います。なぜこんな災難が襲ったのか。なぜこんな病気になったのか。まるですべての結果がそこに現れたかのように。しかし、主イエスにあって、事態はそういうものではありません。災難も病気も、神がそこから御業を行ってくださる始まりなのです。混沌から神は光を創造されます。」

✧小島誠志 1940年生まれ。1966年、東京神学大学大学院卒。現在、日本基督教団久万教会牧師。著書『わかりやすい教理』『夜明けの光』『虹の約束』『夜も昼のように』『朝の道しるべ』他。

✧森本二太郎 1941年生まれ。国際基督教大学卒。敬和学園高校教諭を経て、現在フリーの写真家。レイチェル・カーソン『センス・オブ・ワンダー』の写真、『エデンの森かげ』『神のいつくしみは人にも野の花にも』他。

四六判変型・並製・64頁・定価1,320円(本体1,200円+税) ISBN978-4-7642-6163-1 C0016

夜も昼のように

小島誠志◆文 森本二太郎◆写真

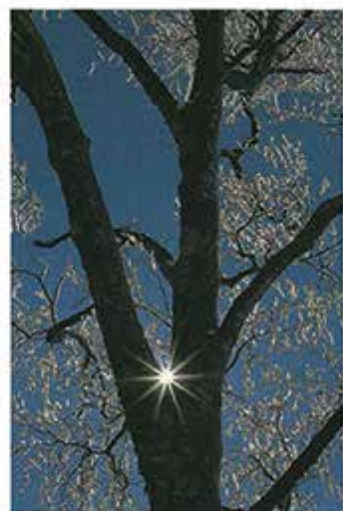
「人間にとってどんな暗い日も、神にとって暗くはない、
神の光の届いている日なのです」

厳しい人生の谷間にあっても、なおかつ差し込む神の光を
指し示す、小島誠志の聖句断想と、自然写真家森本二太郎の
写真の美しいハーモニー。

❖小島誠志 1940年生まれ。1966年、東京神学大学大学院卒。現在、日本基督教団久万教会牧師。
著書『わかりやすい教理』『夜明けの光』『虹の約束』『夜も昼のように』『朝の道しるべ』他。

❖森本二太郎 1941年生まれ。国際基督教大学卒。敬和学園高校教諭を経て、現在フリーの写真家。
レイチェル・カーソン『センス・オブ・ワンダー』の写真、『エデンの森かげ』『神のいつくしみは人にも
野の花にも』他。

夜も昼のように



小島誠志 文
森本二太郎 写真

教文館

四六判変型・並製・64頁・定価1,320円(本体1,200円+税) ISBN978-4-7642-6590-5 C0016

日本におけるキリスト教保育思想の継承

立花富、南信子、女性宣教師の史料を巡って

熊田 凡子 著

子どもたちへの“まなざし”を考察する

明治期に女性宣教師が開始した日本のキリスト教保育を支えてきた、キリスト教的精神を基盤とする彼女らの保育思想は、日本人保育者によってどのように継承されたのか。その展開を源流から通史的に実証するとともに、聖和幼稚園・北陸学院幼稚園で教育実践を共にした立花富と南信子、および米国長老教会宣教師アイリン・ライザーらの記録を分析することで戦時下のキリスト教幼児教育の実態を把握し、戦前から戦後にわたって通底する保育観・教育観の連続性と意義を解明した画期的な研究。

《著者紹介》熊田 凡子（くまた・なみこ）… 石川県生まれ。金沢大学大学院人間社会環境研究科博士課程修了。愛香南部幼稚園教諭、北陸学院大学人間総合学部助教などを経て、現在、江戸川大学メディアコミュニケーション学部准教授。共著に『現場の視点で学ぶ保育原理』（教育出版、2016年）、『マンガとアクティブ・ラーニングで学ぶ保育内容総論 第2版』（保育出版社、2018年）、『道德教育の理論と指導法』（ヴェリタス書房、2018年）、『ミネルヴァ教職専門シリーズ1 教育の原理』（ミネルヴァ書房、2021年）、『100年前のパンデミック』（新教出版社、2021年）ほか。

日本における
キリスト教保育思想の継承
立花富、南信子、女性宣教師の史料を巡って
熊田 凡子



教文館

A5判・上製・504頁・定価 8,800円（本体 8,000円+税）・ISBN 978-4-7642-7460-0 C3016

新教出版社・新刊案内 2022年3月1日発売

脱原発の必然性と エネルギー転換の可能性

地震国日本の現実とドイツの先例から考える



四六判・並製・186頁・本体 1,500円（税込定価 1,650円）
ISBN 978-4-400-40758-4 C1016

なぜそれは必要なのか——

地震大国日本の現実を熟知する地球物理学者・竹本修三氏と、
ドイツのエネルギー政策の変遷を研究する木村護郎クリストフ氏。
両者による興味尽きないシンポジウムの記録。

はたしてそれは可能なのか——

竹本修三

京都大学名誉教授、原発ゼロをめざす城陽の会代表

木村護郎クリストフ

上智大学教授、同大学院グローバルスタディーズ研究科国際関係論専攻教員

【目次より】

日本の原発と地震・津波・火山

竹本修三

大陸は動く

放射性廃棄物の地層処分は安全か

世界の地震帯の中にある日本

日本の地震の可能性

予知できなかった1995年の兵庫県南部地震

予知できなかった2016年熊本地震と2018年大阪北部地震

津波の可能性

火山と原発

ドイツのエネルギー転換の思想と実践

木村護郎クリストフ

なぜドイツを取り上げるのか

疑問1 ドイツは福島原発事故後に脱原発に政策転換した？

疑問2 ドイツはフランスの原発の電力に頼れるから脱原発できる？

疑問3 再生可能エネルギーを増やすと電気料金がどんどん高くなる？

疑問4 再生可能エネルギーは不安定だから増やすと電力供給が危ない？

疑問5 ドイツは脱原発したからCO2の排出が増えている？

疑問6 脱原発は「ジャーマン・アングスト」の産物？

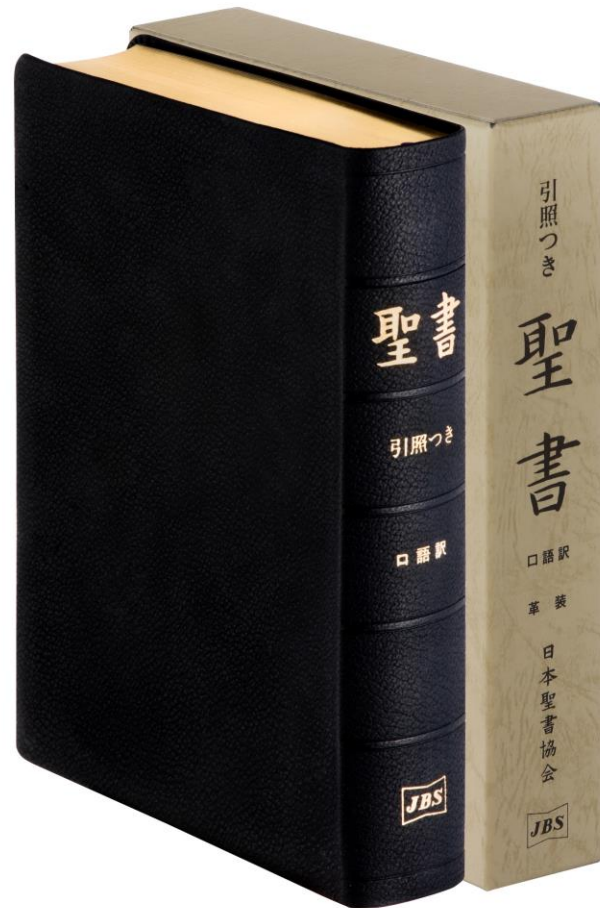
疑問7 ドイツの脱原発には倫理委員会などに宗教者が参加しているけど、
宗教家にエネルギー政策を決めさせていいの？

日本への示唆

一人ひとりの課題として

◇2022年2月新刊◇

日本聖書協会



口語訳聖書大型引照付 JCO58 黒

引照付革装の限定復刻版。

※100冊限定販売となります。

贈呈頁2P、大扉2P、本文1744P、索引16P、
多色地図12P、家族録8P

ISBN : 978-4-8202-1355-0

判 型 : A5判 天地210×左右148ミリ

定価25,300 円 (23,000円+税)



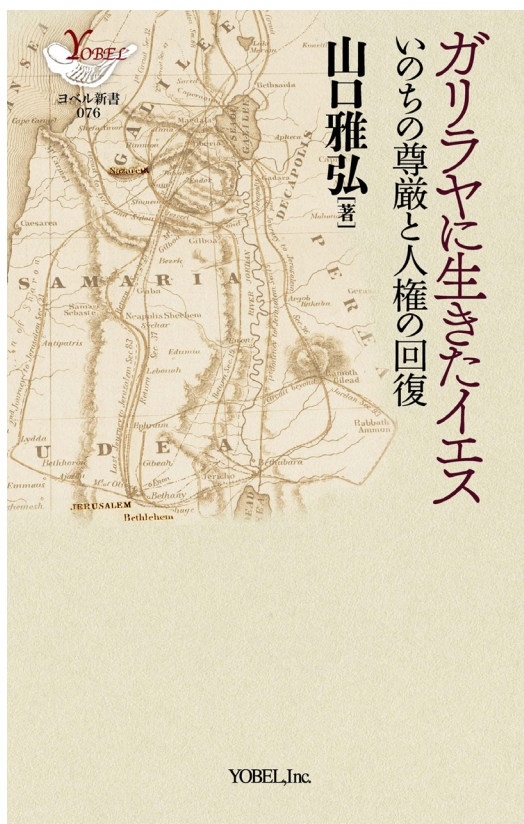
山口雅弘 [著] (日本キリスト教団 引退牧師)



ガリラヤに生きたイエス

いのちの尊厳と人権の回復

3月中旬刊行予定



“ガリラヤ”を抜きにしては
イエスもキリスト教もない！



ヨベル新書 076

イエスが生まれ育ち、民と共に暮らし、「神の国運動」の場となった「ガリラヤ」、その地に焦点を当てて聖書を捉え直す渾身の「キリスト教解体新書」。〈歴史のイエス〉と〈信仰のキリスト〉との間にある乖離を明示してキリスト教最大の問題を乗り越え、イエスの生き方の核心を示す「いのちの尊厳と人権の回復」に肉薄する。

イエスの眼差しは、社会的・政治的・宗教的な権力支配の構造悪によって^{きみんか}難民化され、難民化される人々に向けられました。そしてガリラヤの人々の願いや抵抗の生き方は、神を信頼し自立的に生きる者の「弱者の武器」を用いる「非暴力」によるものでした。人々はイエスの福音を受け継ぎ、何事も「あきらめず」に希望を持って生きるように促されたのではないのでしょうか。(本文より)

まえがき

序章 イエスの生き方の核心は？

イエスの生と死／心身の「癒し」と「全人間的な解放」／志ん生の本音とパウロの呻き、そしてイエス、他

第一章 「イエス」探求の前提

イエスの「神話化」を問う／「イエス・キリスト」という呼称／いのちの尊厳と人権を奪う宗教のシステム化／キリスト教の「変遷」を問う課題、他

第二章 「ガリラヤ」という歴史的な場

イエスと「ガリラヤ」／ガリラヤの特異性／北イス

ラエルの伝統／「異邦人のガリラヤ」と言われる理由

／ガリラヤの社会と支配構造

第三章 ガリラヤ農民イエス

農民・木工職人イエス／日常の風景／中庭を中心にした共同体／「女」と「男」の間には／農民の苦しみと弱者の武器、他

第四章 旅に出るイエス——怒りと希望

放浪の旅立ち？／イエスの怒り／ヒューマンイズムの徹底化／イエスが示す「神の国」／共食と共生の実現を求めて／パンの分かち合い／一切れのパンのため

に罪を犯さず

第五章 晒し柱——犠牲のシステム

晒し柱の処刑について／十字架の「贖罪」／強者の論理と犠牲のシステム／晒し柱による死についての再考

第六章 宗教のジレンマとその克服

イエスの「誕生と死」、そして「復活物語」／「復活信仰」と女性たち／宗教のジレンマとその克服、他

終章 弱さを絆に

主な参考文献表／あとがき

著者略歴：山口雅弘（やまぐち・まさひろ） 1948年札幌に生まれる。日本聖書神学校卒業。以後、日本キリスト教団諸教会の牧師を歴任。アメリカ・ケンブリッジ Episcopal Divinity School に留学（神学修士号取得）。単位互換制度によりハーバード大学神学校で学び、米国長派研修施設（ニューヨーク）常駐神学教師、並びに諸教会の協力牧師。日本聖書神学校講師（新約学）。現在、日本キリスト教団引退牧師。著書：『イエス誕生の夜明け：ガリラヤの歴史と人々』、『よくわかる新約聖書の世界と歴史』（以上日本キリスト教団出版局）、『イエスの道につながって：教会暦による随想とメッセージ』（新教出版社）。編・著書：『聖餐の豊かさを求めて』（新教出版社）。翻訳書：M. ヘンゲル著『イエスは革命家であったか』（共訳、新教出版社）、L. ウィリアムソン著『現代聖書注解—マルコによる福音書』、P. パーキンス著『現代聖書注解—ペトロの手紙1・2、ヤコブの手紙、ユダの手紙』（以上日本キリスト教団出版局）、M. ディベリウス著、H. コンツェルマン改訂増補『牧会書簡注解—第1・第2テモテ書、テトス書』（教文館）。

新書判・336頁・1,650円（税込）
1,500円＋税 ISBN978-4-909871-63-3 C0216

ヨベル YOBEL Inc. 〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-1 T 03-3818-4851 F 03-3818-4858 <http://www.yobel.co.jp>



日本イエス・キリスト教団 西宮聖愛教会牧師

鎌野善三 [著]
k a m a n o y o s h i m i

1949年、兵庫県に生まれる。国際基督大学卒業後、関西聖書神学校、Western Evangelical Seminary、Fuller Theological Seminaryで学ぶ。3つの教会の牧師として奉仕の後、2015年4月から関西聖書神学校校長として後輩の指導に当たった。現在、西宮聖愛教会牧師。著書：『チャレンジ！ 聖書通読』（2021）、3分間のグッドニュース【歴史】（2019、²2021：改訂新版）、3分間のグッドニュース【詩歌】（2019、²2022：改訂新版）、3分間のグッドニュース【律法】（2019：改訂新版²2022）、3分間のグッドニュース【福音】（2019、²2021：改訂新版）、3分間のグッドニュース【預言】（2020：改訂新版、以上ヨベル）、旧版：3分間のグッドニュース【律法】（2002、³2016）、3分間のグッドニュース【歴史】（2002、⁴2016）、3分間のグッドニュース【詩歌】（2003、⁴2016）、3分間のグッドニュース【預言】（2004、⁴2017）、3分間のグッドニュース【福音】（2001、⁶2016）

3分間のグッドニュース【律法】

——聖書通読のためのやさしい手引き書



ソウシュツレビミンシンメイキ♪の調子良さで
3分で一章まるっと呑み込める！！

聖書各巻の一章ごとの要諦を3分間で読める平易なメッセージにまとめて、
大好評を博した「3分間のグッドニュース」全5巻を「聖書 新改訳 2017」に準拠して
出版する改訂新版、早くも**再版**！
毎日のディボーションの座右の書に最適！

天地創造、人間の墮罪とエデンからの追放、エジプト脱出と荒野の放浪、そして約束の地カナ
ンへ。イスラエル黎明期の歴史絵巻が収められたこの壮大な「モーセ五書」を、神からの「律法」
を授かる重要なプロセスとして浮かび上がらせ、新約の恵みへと導く……

【律法】編 収録5冊

主な目次：本書の特色と使い方／創世記／出エジプト記／レビ記／民数記／申命記／参考図書の紹介

【全5巻】完結！ A5判・208～304頁・各巻定価1,760円（本体1,600円＋税）

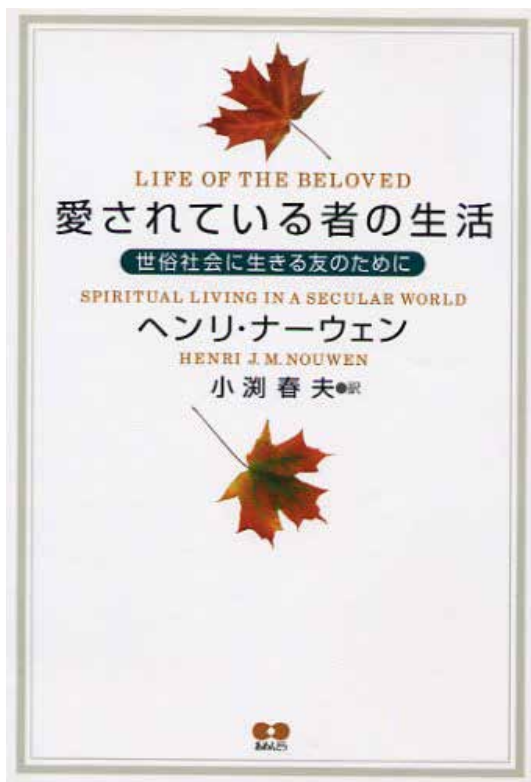
3分間のグッドニュース【律法】／3分間のグッドニュース【歴史】／3分間のグッドニュース【詩歌】／
3分間のグッドニュース【預言】／3分間のグッドニュース【福音】



A5判・208頁・本体1,760円税込
本体1,600円＋税 ISBN978-4-909871-09-1 C0016

ヨベル YOBEL Inc.

〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-1 T 03-3818-4851 F 03-3818-4858 info@yobel.co.jp



著者◎ヘンリ・ナーウエン

オランダ生まれ。カトリック司祭。おもに米国で奉仕。晩年の10年間をカナダのラルシュ共同体の司祭として過ごす。キリスト教スピリチュアリティ（霊性）についての世界的指導者。40冊以上の著作がある。邦訳多数。

訳者 小渕春夫

出版社あめんどう代表、編集者。

訳書『ナウエンと読む福音書』『嘆きは踊りに変わる』他。

「愛されている者の生活」(10刷)

世俗社会に生きる友のために

著者 ヘンリ・ナーウエン

四六判 並製 168 頁

定価 1,650 円 (本体 1,500 円 + 税)

ISBN978-4-900677-08-6 C0016

定価が変わりました

本書は、一般社会に暮らすジャーナリストとの長い友情から生まれた。その友から「あなたが伝えたい霊的生活について書いてほしい」と乞われた。ナウエンは聖餐式の四つの動作のイメージを用いて神の愛を見事に描く。個人的な友に宛てて書くことで、聖霊の導きを求めるすべての人に語りかける神の愛のメッセージが生まれた。

日経新聞で紹介されました

『愛されている者の生活』は信仰や神様がいかに素晴らしいかを書いた本。自分を越えた世界をどう自分の心の中で整理するかは長い間の課題ですが、信じていないから駄目で信じているから良いという捉え方ではなく、信じていない者も愛されるという結論です。その懐の広さに感銘を受けました。

日本経済新聞 2022年1月22日(土) リーダー「本棚」

日本国際問題研究所理事長 佐々江 賢一郎氏(元外務事務次官)

【もくじ】

はじめに

プロローグ：友情の始まり

愛されている者

愛されている者になる

1 取り上げられる

2 祝福される

3 裂かれる

4 与える

愛されている者として生きる

エピローグ：友情の深まり

訳者あとがき